新しい路上工事看板導入の背景

道路利用者の皆様から「何の工事かわからない」、「何のための工事かわからない」、「工事がいつ終わるのかわからない」といったご意見を依然として多く頂いています。

国土交通省が実施した平成17年度の道路利用者満足度調査結果において、 道路利用者の路上工事に対する満足度は、15項目中上から13番目と低い 評価となっています。

これらの状況を踏まえ、実際に工事をしている工事現場において、路上工事に 関する情報をわかりやすく提供することが重要と考え、路上工事看板のデザインの見直しを行いました。

新しい路上工事看板の検討

新しい路上工事看板を検討するにあたり、平成16年11月から東京23区の国が管理する国道で実施する路上工事を対象として、新しい路上工事看板を試行的に導入しました。

平成17年10月からは、全国の代表的な国道事務所に試行を拡大しました。 試行期間中には、多くの道路利用者へのアンケート調査や景観、認知工学等 の有識者の方へのヒアリングを行い、道路利用者にとって重要な情報をわかり やすく提供できるデザインについてご意見を頂きました。

頂いたご意見を踏まえ、新しい路上工事看板のデザインを検討してまいりました。

対象工事

全国の国道上で実施する路上工事を対象として、4月以降、新しい路上工事看板を順次導入します。

なお、短期間で完了する軽易な工事や自動車専用道路等で実施する工事については対象外となります。